

人権についての考え方

当社は、「ニッパツグループ・グローバルCSR基本方針」の中で、「人権を擁護し、人の多様性を重んじ、人に配慮し、人を育てていく」ことを掲げて次のとおり取り組んでいます。

1.人権の尊重

私たちは、全ての事業活動において人権を尊重し、それぞれの価値観や信条を認め合い、決して人格や尊厳を傷つける行為はいたしません。

2.差別の禁止

私たちは、国籍・信条・性別・社会的身分・宗教・年齢・心身の障がいなどに起因した差別は一切行いません。

3.児童労働・強制労働の禁止

私たちは、いかなる種類の児童労働も認めず、また全ての事業活動において強制労働を認めません。

多様な人材の活躍を目指した取り組み

当社は、常に新しい考え方と行動で成長することを通じて、豊かな社会の発展に貢献することを企業理念に掲げ、その実現へ向け、年齢、性別、国籍、障がいの有無の違いに関係することなく、一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮できることを目指して、様々な取り組みを推進していきます。

「かながわ女性の活躍応援団」への参加

女性の活躍推進に積極的な神奈川ゆかりの企業と、神奈川県で構成する、「かながわ女性の活躍応援団」に、当社は2016年9月から参加しています。当社は、女性活躍推進法の一般事業主行動計画に沿って、女性従業員の活躍支援に取り組むほか、「かながわりケジョ・エンカレッジプログラム」において県立高校に講師を派遣するなど、社会的な意識改革の活動にも取り組んでいます。同応援団で毎年開催される、「ムーブメント拡大ミーティング」では、団長の神奈川県知事をはじめ、他の団員企業との交流を深め、女性の活躍推進に関して、各社の取り組み紹介や意見交換を行っております。



2018年11月22日「かながわ女性の活躍応援団」のムーブメント拡大ミーティングにて団員企業のトップ一同。後段左から3人目が、当社人事部長の吉村常務

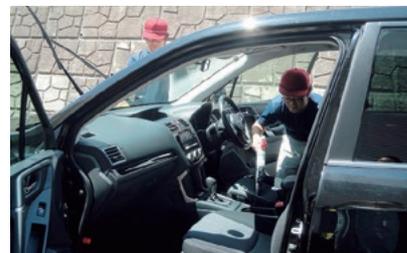
「モニー」を設立しました。また、2009年3月からはグループ会社であるニッパン(日発販売)、日発運輸の2社を特例子会社のグループ適用会社として、障がい者雇用率向上を目指しています。

障がい者雇用率の推移

(%)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
雇用率	2.14	2.10	2.28	2.34	2.29

2019年3月末現在、同社は神奈川県に3カ所、長野県に2カ所、滋賀県に1カ所、計6営業所を設け、66名の障がいを持つ従業員が元気に働いています。2018年度は地域の養護学校や法人などから54名を受け入れて実習したほか、様々な企業・学校・行政の関係者など297名の方々が見学に訪れました。



ニッパツの社有車の洗車作業

障がい者雇用

当社グループは、障がいを持つ人と持たない人が、ともに調和しながら「可能性への挑戦」「社会人としての自立」「社会との共生」を目指しています。

当社は、2002年4月から「企業としての社会的責任と地域社会への貢献」を目的に、障がい者を雇用する特例子会社「ニッパツ・ハー

LGBT(セクシャル・マイノリティ)セミナーを実施

2018年12月に、総務担当管理職を対象にLGBTセミナーを実施しました。外部の講師による講演を聞き、職場での配慮の仕方やLGBTに対する正しい知識を習得することで、すべての人がより過ごしやすい職場にするための理解を深めました。